

# 2021年11月事業部会「定例会議(林の日)」議事録

日 時：11月11日(木) 18:00~19:30

場 所：世田谷区宮坂区民センター 3階 中会議室

出席者：13名(敬称略)

長谷川守 脇本和幸 丹野修 横井行男 榎田幹夫 瀬川真治 丸山正 飯塚義則 臼井治子  
鈴木幸代 藤岡眞 福山容子 石川雄一

欠席者(事前連絡者)(敬称略)：

陣野益実 野間直紀 古谷一祐 小勝眞佐枝 枝澤修 小川里花 入江克昌 芝原久 熊木秀幸  
高橋喜蔵

司会・議事進行：脇本和幸 書記：臼井治子

## 議 題

(以下敬称略)

### (1) 全体(確認・連絡・報告事項)

#### 1. FIT 運営委員会(森の日)報告 (長谷川)

- ・来年1月8日(土)実施予定の新年会は新合格者FIT 入会説明会、新年観察会とも予定通り実施。観察会は一般会員を50名に絞ることとしました。
- ・来年度の役員、部会長人事に関して、斎藤会長、高橋副会長が来年3月をもって辞任のため、推薦を呼びかけております。
- ・議事録は10/28に4-rests メールで発信済みです。

#### 2. 事業部会 ML 及び HP の現況(参加人数など)(飯塚)

- ・ML 登録者：152名(変更なし)、
- ・HP の現状：緊急事態宣言解除に伴い活動記録のHP への掲載依頼が増えています。活動報告は7件でした今後、現状が続けばさらに増えていく予定です。活動報告は7件でした今後、現状が続けばさらに増えていく予定です。
- ・最近個人のML に Amazon や Google などを語ったおかしなメールが入ってくるので、心当たりがないものは開けずに削除することが大事です。不特定多数に送っているものなので、注意しないと FITML 全体に迷惑がかかる事態が起こる可能性もありますので、対応に気を付けてほしいです。

### (2) 各担当の報告 等について

#### 1. 森林ふれあい推進事業

##### 1) 体験参加者の応募状況について(脇本)

- ・体験参加への応募状況は再度の募集で7人の申し込みがありました。重複している人もいるので全体で2回までの参加とし、友の会のメンバーも2名の申し込みがあるため、芝原さんから呼びかけてもらう予定です。

##### 2) 参加者の人数についての再確認

- ・緊急事態宣言が解除されたため、現在30名というふれあい参加者の人数を増やしてほしいという意見があるが、まだコロナが収束しているわけではなく、森林ふれあい推進センターとの協定イベントなので、今年度は30名での実施を確認。

##### 2) 令和4年度(2022年)企画案募集は10月20日に4-rest メールでお知らせ (長谷川)

- ・次年度の「高尾森林ふれあい推進事業」の企画募集の締め切りは11/20頃の予定ですが、ぜひ多くの人に手を挙げてほしいです。

企画案はその後、12月10日に開催される事業部会長経験者やふれあい推進担当などから構成される検討委員会で検討し、決定することになります。

#### ・企画会議についての意見 等

- ①歴代の事業部会長が参加するが、その後のかわりが薄いため参加は必要ないのではないかと。
- ②今回はそのままよいが今後見直したらどうか。
- ③毎年企画会議の参加者は10名ほどで、事業部会長経験者が抜けた場合は5名ほどになるため、余り少ない人数だと意見が偏る可能性もある。  
その場合は、事業部会役員(各担当責任者)の出席を検討してはどうか。
- ④企画会議に関してのそのほか事業部会の中でだれでも参加できるようにしてはどうか。  
➡企画会議なのでそれは駄目ではないか、事業部会長としてやってきた経験者の意見は必要。  
長谷川事業部会長からは、今度の企画会議において上記の意見を打診するとのこと。

(実績)

- 1) 「高尾山 樹木ウォッチング」 10/15 (丸山)

- ・班長4名、アシスト2名の計6名スタッフで実施。
- ・63名の申し込みがあり、抽選により30名を当選としましたが、キャンセル3名で27名の参加となりました。天候に恵まれて小学生の遠足も多かったです。1名が体力不足で最初から遅れがちでした。
- ・遅れている人に合わせていたが、大幅に遅れそうだったためアシストの人に任せた。こういう場合はどうすればよいですか。
- ・最初から大きく遅れているならアシスト1名が付いて戻ることも考える。ただ本人が納得すればよいが、しない場合は難しいとおもいます。
- ・今回は最後まで歩いたが、昼食後は4号路ではなく富士道を通ってケーブル高尾山駅まできてもらいました。
- ・遅れていた人にスタッフのストックを貸したが、スタッフは一人でもストックを常備しておくとういったときに役立つと考えます。

2) 「高尾山 秋の親子自然観察会」 10/24 (福山)

- ・18家族 46名の申し込みがあり、抽選により13家族、30名を当選としましたが、当日は3名のキャンセルで27名の参加となりました。
- ・天候にも恵まれて皆さん楽しんでくれました。アンケートでは全員がとても楽しかったに丸を付けてくれました。
- ・どこが良かったかの回答では「森林インストラクターの解説」を挙げる人が100%でした。
- ・親子観察会のタイトルが「五感で高尾の秋を見つけよう！」だったが、子供たちが鳥や虫の音がきけたことをあげていたし、お母さんと手をつなげただけでよかったという子もいました。
- ・トイレについて、上るコースにトイレがないのは仕方ないが、当日は日曜日で京王高尾山口駅は混雑していたため、電車から降りてトイレに並んでいて時間がかかったため、集合場所の森林ふれあいセンターにもトイレがあることを事前に知らせてほしかったという意見がありました。参加者への案内メールに今後トイレについて書いておくことは必要だという意見が幹事の福山さんから出されました。
- ・駅のトイレが混んでいても駐車場のトイレは比較的空いているので、そこに行けばよいのではという意見が丸山さんから出されましたが、その場所を知らない人も多いので前もって案内メールに書いておくことに賛成の意見が出ました。

3) 「高尾山の寺社林を歩いて四国遍路を体感～八十八大師・空海像巡り～」 11/ 9 (丹野)

- ・今回は第10回目という記念すべき回でしたが、寒冷前線通過に伴う荒天予報のため中止と判断し、スタッフ、参加予定者全員に中止連絡をしました。ハガキ応募者が4割(12組14名)、うち約7割(8組10名)が電話での連絡のため不通・留守電等一手間かける必要がありました。
- ・連絡を受けた参加者からは延期とか次はないのかとか、来年もよろしく願いますという言葉もありました。
- ・ちらしはふれあい推進センター、599ミュージアム、高尾山口駅観光案内所、ビジターセンターに置かせてもらいました。リピーター20名ほどにメール案内をしました。
- ・マスコミにも8社依頼を出し、38名の応募がありました。メールでの応募者が24名、はがきの応募が14名とはがきが比較的多かったですが、最終的に28名の参加となりました。新聞等の告知媒体として朝日・毎日・産経・読売・アサココ・定年時代へ依頼したところ読売新聞と定年時代に掲載されましたが、中でも定年時代による申込の多さが目立ちました。

(予定)

1) 「高尾山の紅葉・黄葉ハイキング～モミジの紅葉とブナの黄葉を鑑賞～」 11/24 (山口)

(代理 長谷川)

- ・応募者数：84名 当選者数：30名
- ・参加者募集の方法 チラシ (高尾山599・高尾ふれあい推進センター)  
マスコミ掲載紙 6紙：多摩マリオン、アサココ、定年時代、読売シティライフタ刊  
読売シティライフ-東京版、横浜版 (朝刊)
- ・班長5名 (原田・吉田・瀧浪・小日向・山口) アシスト2名 (伊藤・三井)

2) 「高尾山 初冬の眺望を楽しむハイキング」 12/1 (石川)

- ・スタッフ1名が足の痛みで不参加となったため、スタッフ1名を再度募集する予定です。
- ・昨年の参加者にメールを送りたいので昨年の参加者名簿が欲しいということで、脇本さんがあとで石川さんに送ることになりました。

3) 「氷の華「シモバシラ」と富士山の展望を楽しむハイキング」 2022.1./7 (熊木) (代理 長谷川)

- ・スタッフは決定済み。

- 4) 「相模湖から小仏城山を経て高尾山頂へハイキング」2022. 1/18 (藤岡)
  - ・例年同様で、チラシ、活動計画書は送付済み。
- 5) 「魅力満載・冬の高尾山を歩く」 2022. 2/3 (長谷川)
  - ・2月の寒い時期だが冬芽もあり、いろいろな樹木の説明もしたいと思っています。
  - ・スタッフは去年のメンバーにも声掛けをし、足りなかったら別途募集します。
  - ・去年はコロナで中止だったので、今回は是非実施をしたい。
2. 田園調布学園土曜講座 (小勝) (代理 長谷川)
  - 1) 10/16 (土) 「草木染めの毛糸でミサンガ作り」 (福田)
    - ・参加者 19 名、スタッフ 4 名で行いました。
  - 2) 11/ 6 (土) 「哺乳動物の多様な生き方を知る」 (藤原)
    - ・場所は多摩動物公園で行いました。
    - ・参加者 19 名、スタッフ 3 名、先生 1 名
3. クラフト等イベント担当 (丸山・枝澤) (丸山)
  - ① 浅川市民まつり 2022 年 3/ 6 (日) 詳細については、後日話し合われます。
  - ② その他「木と遊ぼう森と考えよう」イベントのその後
    - ・実施予定日 (10/30. 31) に枝澤さんに行っていたところ、何もやっていなかったと連絡がありました。その後、コロナ対策で開催延期になり、形態 (方法) を変更して開催。11/20 から毎週土曜日、参加団体 (1 日 1 団体) のワークショップを実施。カラヤン広場では土日でマルシェを実施、同時開催との事です。(11/20~12/18 の土曜日)
4. 高尾山 GC 作戦 (槇田)
 (実績) 11 月 6 日 (土) 日影沢コース
  - ・応募者 36 名でキャンセルを見越して 36 名としたがキャンセルは 1 名で 35 名の参加となりました。
 (予定) 12 月 4 日 (土) カツラ林コース 4-rest メールで参加者を募集する。
5. 低山はいかい (瀬川)
 (実績) 10 月 31 日 (日) 奥高尾ハイキング ➡ 大垂水峠-城山-日影沢東尾根 主幹事：瀬川
  - ・当日は 16 名の参加となりました。小雨が降っていたため城山から北東尾根を降りる予定を変更し日影林道を下りました。北東尾根は滑りやすい場所が多くあるため大事を取りました。そのため日影沢から 1 時間 早いバスに乗ることができました。
 (予定) 11 月 24 日 (水) 主幹事：飯塚
 「晩秋の猪俣党のふる里寄居町の鐘撞堂山・羅漢山をめぐる、鉢形城址を訪ねる」
  - ・現在の参加者は 10 名余です。
6. 外部案件 (横井) 別紙参照
 今年度、14 件の依頼があり、緊急事態宣言下の中止もあり、これまでに 6 件が実施され、今後 3 件が予定されています。
 (実績)
  - 1) 調布市体育協会リフレッシュハイク (横井) 「八王子城跡を歩く健康ハイキング」
    - ・参加者 25 名 (体育協会スタッフ 3 名含む) ・F I T スタッフ 4 名で対応。
 (予定)
  - 1) 実践学園高等学校 高尾山自然観察講座 11/12 (金) (高橋)
  - 2) 都立桜修館中等教育学校・2 年生 高尾山ワークショップ 2022. 1/21 (金) (瀬川)
  - 3) 昭和女子大付属昭和小学校 11/22 (月) (瀬川)
7. 会計報告 (丹野) 別紙参照 現在残高 262, 977 円
 F I T 会計に、事業部会の 10 月末の会計収支、年度末の会計収支予測を提出しました。
- (3) その他
 活動助成金の申請について
  - ・活動助成金は新しいイベントの立上げ資金という事なので、毎年実施しているイベントに申請するのはいかがなものか。
  - ・G C ・山の日イベント、クラフトイベント (日比谷公園みどりフェスタ、すみだまつり) は毎年の行事のため、新年度からは事業部会予算に計上するべきという意見がだされました。(槇田)
    - ➡長谷川事業部会長から、意見はもっともなので検討するという事です。